

# 緑のまち

第28号 平成14年10月30日

発行 財団法人 日野市環境緑化協会

〒191-0016 東京都日野市神明2-13-1  
電話 042(585)4740



秋  
刈りとりも  
すんで



春  
レンゲの  
花に  
囲まれて

この写真は農家のご協力により「レンゲ」を植えていただき、昔の日野の懐かしい農村風景を再現させ、豊かに実った稲を刈りとった川辺堀之内地区の田圃の景色です。かつてレンゲ草は、緑肥用の作物として、秋の稲の収穫前後に田圃に播かれ、春の満開の頃に鋤き込みが行われておりましたが、春の田起こしが昔より早まったことや化学肥料の普及などで、今ではレンゲの咲き誇る田圃風景というのは市内ではあまり見られなくなりました。

ここ川辺堀之内でとれる有機栽培米は、ほのかにレンゲの香りがするおいしいお米として地元の第二小学校の学校給食にも使われ、好評を得ています。5月の連休前後には川辺堀之内の田圃は一面レンゲの花で被われます。この昔懐かしい田圃風景を、皆さんの散策コースに加えてみてはいかがでしょうか。



# 平成14年度 事業計画・収支予算

# 平成13年度 事業報告・収支決算

## ① 緑化推進に関する啓発普及事業

- 春・秋の緑化月間  
緑のリサイクル、山野草盆栽展  
菊花コンテスト、緑の写真展等
- 会報「緑のまち」発行（1回）
- 作文集の作成
- 緑化講習会開催

## ② 緑化推進に関する事業活動

- 公園、公共施設等への植付用花卉の栽培及び植付
- 花の里親、里子運動の実施
- 菊花栽培事業
- レンゲ畑の再現事業
- サクラ維持管理事業

## ③ 緑化推進に関する調査研究

里山保全に対する調査研究

## ④ 受託事業

公園清掃及び管理事業

## ① 緑化推進に関する啓発普及事業

- 春・秋の緑化月間  
家庭緑化の日  
(花苗配布・花とみどりの健康相談等)
- 自然観察会（レンゲ畑の見学 27名参加）
- 子ども昆虫教室（40名参加）
- 萌芽更新作業協力及び指導

## ② 緑化推進に関する事業活動

- 公園、公共施設花壇等への花卉植付  
(神明上グリーンベルト等)
- 花の里親、里子運動（1,359袋提供）
- 配布苗による菊花コンテスト
- コスモスアベニュー事業実施（共催）
- サクラ維持管理事業  
(多摩川日野橋下流に植樹した30本)

## ③ 緑化推進に関する調査研究

壁面緑化に関する調査研究

## ④ 受託事業

公園清掃及び管理事業  
(多摩平第2公園ほか104カ所 実施)

### 1. 一般会計

収入の部		支出の部	
科目	予算額(円)	科目	予算額(円)
基本財産運用収入	150,000	普及費	1,540,000
補助金等収入	33,575,000	事業費	15,501,000
受託事業収入	16,122,000	調査費	15,000
寄附金収入	1,141,000	受託費	16,122,000
雑収入	403,000	管理費	18,613,000
前期繰越	510,000	予備費	110,000
収入合計	51,901,000	支出合計	51,901,000

### 1. 一般会計

収入の部		支出の部	
科目	決算額(円)	科目	決算額(円)
基本財産運用収入	800,000	普及費	2,428,276
補助金等収入	36,394,997	事業費	17,505,367
受託事業収入	16,970,000	調査費	2,730
寄附金収入	1,492,280	受託費	16,966,726
雑収入	678,584	管理費	18,164,879
前期繰越	1,176,779	固定資産取得支出	734,875
収入合計	57,512,640	支出合計	55,802,853
		次期繰越	1,709,787

萌芽更新  
旭が丘小学校  
雑木林にて



※サクラ維持管理事業については、特別会計として  
8ページに記載してあります。

## 環境緑化協会からのお知らせ

当協会の会報「緑のまち」が創刊されてから15年の節目を経過し、今回28号目の発行となりました。その間、年2回から1回に発行回数が減り、協会の詳細な情報をお知らせ出来なくなりましたが、設立当時の初心に返り、市民の皆様がより一層緑への関心を持ち、協会の主催する行事に参加していただけるよう今まで以上に努力して参ります。

日野市は、多摩川・浅川の両河川や網の目のように張り巡らされた農業用水などの水辺環境と多摩平・七生の丘陵の緑豊かな地形という自然の恵みを生かし、「自然と人とが調和するまち」づくりに取り組んでおります。

この素晴らしいまちを将来に引き継いで行くためには、一人でも多くの市民の皆様のご理解とご協力が必要であり、そのためにも、皆様の身近な公園や緑地を自分達の財産として、大切に守っていただき、素晴らしい住環境を作って行きたいと思っております。

様々な諸問題についても、正面から取り組み、市民に親しまれる環境緑化協会を目指して努力して参りますので、ぜひ、当協会が取り組む事業に今まで以上に積極的に参加していただきますと共に、貴重なご意見などもいただければ幸いに存じます。

緑化協会では、市内105の公園の清掃および管理事業を行っております。このうち67の公園については、市民の皆様が愛護会を作って、近くの公園の清掃と除草をして下さっております。

現在、公園愛護会が48団体（1,433名）、花壇の植付け管理をいただいている花壇愛護会が13団体（101名）あります。その他緑化活動員として、12名の方々が協会事業に協力して下さっております。

また、市民の皆様から提供していただいた花の種を小袋に詰め、欲しい方に差し上げている「花の里親・里子運動」では、3名のボランティアの方が袋詰め作業等を受け持って下さっております。

お近くの公園の清掃・除草に協力していただける自治会や、植物に興味があり、ボランティア活動をしていただける方はぜひご連絡下さい。

# 皆さんご参加ください

## 11月28日～12月20日

### 緑の写真展

12月10日(火)～12月20日(金)(土、日は除く)  
午前8時30分～午後5時15分  
市民ホール(市役所1階)

日野市は多摩川と浅川が流れ、みどりの丘陵と用水、田園に囲まれた、緑豊かなまちです。このまちが織りなす四季折々の風景を、愛用のカメラにおさめ写真展に出展してみませんか。

#### 作品募集中

##### ■テーマ1…日野の四季

日野の自然が見せる四季の姿や緑・花のある生活風景など

●サイズ/カラープリント四つ切り(ワイド四つ切りも可)

●規定/①作品は、未発表のもので1人3点まで(単写真)

②作品の裏面に題名、撮影年月日、撮影場所、住所、氏名、電話番号を記入した応募票(自作可)を貼ってください。

##### ■テーマ2…わが家の緑

丹誠込めて育てた花壇や生け垣など、わが家の緑を撮影した写真

●サイズ/サービス版以上六つ切りまで

●その他/応募写真にお便りか説明を添えてください。

●応募方法/どちらも11月26日(火)までに、下記※のところへ持参か郵送して下さい。

### 講習会

12月11日(水) 午前の部 午前10時～正午  
午後の部 午後2時～4時

#### 正月飾り・松竹梅の寄せ植え

お正月の床の間や玄関を華やかに飾る正月飾り(松竹梅の寄せ植え)を作ってみませんか。協会ではこれに寒菊、南天などを添えて豪華に仕立てます。皆さんも挑戦してみてください。

●会場: 財日野市環境緑化協会(日野中央公園南側)

●講師: 森山七六氏

●定員: 午前・午後 各30名 ●費用: 2,800円

●申込み: 11月21日(木)までに、往復ハガキで。

往信用裏面に講習会名、午前・午後・どちらでもの区分と住所、氏名、電話番号を。返信用表面に住所、氏名を記入し、下記※のところへ郵送して下さい。



# 秋の緑化月間行事に

## 期間 平成14年10

### 菊花展

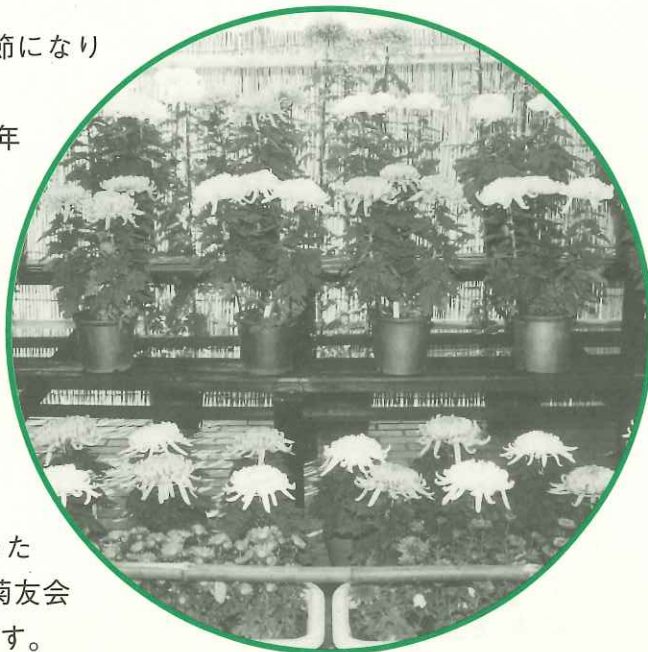
日に日に秋も深まり菊の観賞には絶好の季節になりました。

日野市の花「菊」は、昭和48年に市政10周年を迎えたのを記念して、市民の応募によって制定されました。

日本人に馴染みの深い「菊」は、今から1200年前の延暦年間に中国から日本に薬草として伝えられたと言われていますが、今では多くの先人の努力によって品種改良が行われ、観賞用菊だけでも250種以上の存在が知られています。

菊花展で展示される菊は、協会が市民配布したポットマム・スプレー菊が中心ですが、市や菊友会が作った大菊、古典菊、懸崖なども展示されます。

菊薫る秋を満喫できる「菊花展」に皆さんお誘い合わせの上、お出かけ下さい



#### 配布苗菊花コンテスト 10月30日(水)～11月6日(水) 市民プラザ (市庁舎前)

★小学校の部、老人クラブの部、市民一般の部に分け、それぞれ丹誠込めた作品を展示します。配布したときの小さな苗が、皆さんの努力で立派に生長しました。

#### 表彰式 11月6日(水) 午後2時～ 市民プラザ (市庁舎前)

★コンテストの参加作品の中から日野市長賞、協会理事長賞等38点を表彰します。

#### 古典菊・大菊の展示 10月28日(月)～11月22日(金) 市民ホール (市役所1階)

★代表的な古典菊の肥後菊、嵯峨菊、江戸菊や大菊など約100点を展示します。

#### 菊友会菊花展 10月28日(月)～11月6日(水) 市民プラザ (市庁舎前)

★福助、だるま、盆養、切り花など150点を展示します。

## 会場 日野市民プラザ、市民ホール等

# 私達

## からの

### 提案

今回より、対象を四、五、六年生の三学年に広げ、募集した「緑について」の作文には、四年生・二二二名、五年生・三四二名、六年生・五七八名、計二二二三名の児童から応募がありました。(昨年までは六年生のみ募集)この中から、入選作二二六編が選ばれました。(ここに優秀賞四編を紹介します。応募者全員が「緑について」関心をもち、どのようにならば、緑を残せるかを考えながら、一生懸命書いてくれました。)

## みどりの町

日野第六小学校 六年

松沢 哲

ぼくの家では木や花を育てている。

庭木は、父や母が年に数回せん定をしている。生けがきは、わりとひんぱんに切っているが、花の咲く木は花の咲いた後に、落葉樹は冬の休眠期に切るなど、木によってせん定の時期は様々だ。花も、花が咲き終わった後、花がらを取るようになっている。そうすると、そこから花がまた咲いてくる。ぼくも時々手伝う。最初、ぼくは子孫を残そうとする自然の営みに反するのは、と思っていたが、母は、「この花は観しよう用だから花を咲かせ続けた方が庭がきれいで良い。」

と言う。ぼくは半ば、納得した。ぼくの住む町でも、木の手入れをしているところを目に

することがある。

春、花見の前の時期になると、折れて落ちてきそうな枝を職人さんが切っている。

道路ぎわのサツキは、五月ごろ、花が咲き終わった後に、来年、(多くの)花を咲かせるために枝を切っている。チェーンソーのような大きな電動のこぎりを持った人が三、四人で作業しているのを見かける。あまりにも大きな電動のこぎりを使っているため、作業している姿は肉体力労働のようだ。

秋になると、豊田駅から多摩御陵へ続く道路沿いのイチヨウ並木の落ち葉を集めて、トラックで運んでいる。公園ではボランティアで落ち葉を集めている人も見かける。

冬場は、街路樹のせん定をクレーンや、電動のこぎりを使って大がかりに行っている。町や市の緑を美しく保つには、いろいろな人の協力が不可欠だ。でも、そのような苦労があるからこそ、美しい緑

の町があるのだと改めて思う。今年の夏、ぼくはいろいろな町に出かける機会があった。どの町にも当然のように街路樹があった。緑にあふれていた。見えない苦労がどの町にもあった。

## 自然の豊富な

### 黒川清流公園

日野第五小学校 六年

小泉あすか

私は犬を飼っています。犬の名前は、はなです。はなの散歩に行くと、たくさんさんの緑を見るができます。

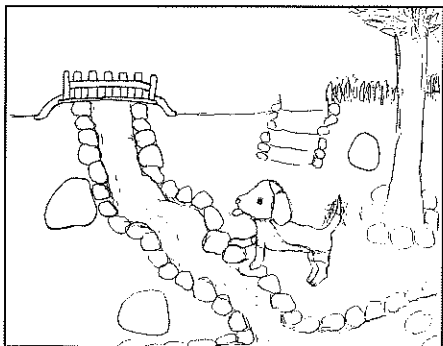
私の家の近くには、黒川清流公園と、言う所があって、よくはなの散歩で行きます。

黒川公園では、わき水が出ていて、今年わさび園ができました。母と行った時に、わさびはきれいなわき水で育つと言った話をしました。上にブルーシートをかぶせていたので「なんでだろー?。」と、母に聞いてみたら、

「たぶん、強い日差しを防止しているんじゃないかな?。」

って言うていました。植物は、たくさん太陽の光をあびた方がいいと思っていたのですが、あまり太陽の光をあびない方がいい植物も、あるのだと思いました。

夏休みの朝のはなの散歩は、私が行っているのですが、少しでもねぼうをしようと、アスファルトは暑くなっている地面に近いのは、あせをかける分、よだれをだして、すぐつかれます。でも、黒川に行くと、ものすごく元気になります。なぜかと言うと、黒川にはたくさん木があって、その木が太陽の光をささぎってくれるからです。そのすずしきは土があって、草がはえて、木がおおいしげって、わき水が出て、それらが作りだす



自然のクーラーです。はなは、ここでわき水をガブガブ飲んでパワーアップ!

今年は、せみの穴がすごく多いです。そのせいかせみの鳴き声がうるさいです。はなは、おちているせみをくわえておもちゃがわりにします。

はなは、せみにそんな事をすれば、せみに会ったおぼさんちがいました。はなの散歩をしている時に、池にせみがおちてしまいました。そこに、おぼさんが来て、あれはもうダメだと言っていたのですが、棒でこちちよせてみたりしていました。私も手伝ったのですが、うまくせみを助ける事ができませんでした。でも、おぼさんはあきらめないで、サンダルをぬいで、ズボンめくって、池に入っていました。そして、せみを助けました。私は、感動してしまいました。私は、そこまでして、せみを助けたいと思うからです。

そんなすごいおぼさんいますが、平気でゴミを捨てていく人もいます。ゴミがおちていると、私は、とてもイヤな気持ちになります。私は、自然が大好きなのでいつまでも、きれいな黒川公園を残したいと思います。

# 平山城址公園

平山台小学校 五年

二田 智史

多くの家の近くには、平山城址公園という山があります。友達と遊んだりできる、自然がいっぱいの最高の山です。

三年生のときに、平山城址公園のことを勉強しました。

木のことを調べるグループやわき水のことを調べるグループ、花のことを調べるグループなどに分かれて、ぼくは、木のことを調べるグループに入りました。山の林には、クヌギやコナラなどのぞう木がたくさんありました。どんぐりのなる木がクヌギやコナラだということは、この時初めて知りました。秋になると、どんぐりがいっぱい道に落ちていたので、小さいころお母さんとひろいにいきました。

山にはほかに、さくら、アカマツ、スギなどたくさん種類の木がありました。この勉強をしたら、平山城址公園の木のとてでもくわしくなれたので、お父さんやお母さんにも教えてあげました。

平山城址公園には、木だけでなく、多くの生き物もいます。セミでは、アブラゼミや

ヒグラシ、ツクツクボウシなどのセミがいて、夏は、セミの大合唱になります。

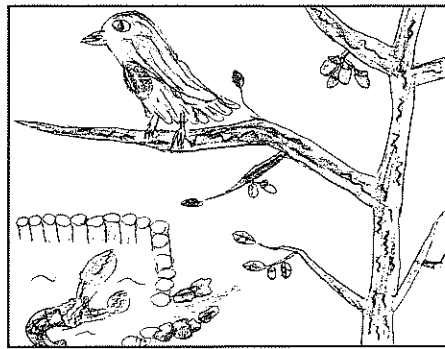
野鳥も、たんさんの種類がいます。前に、野鳥の写真をとっている人にあつたことがあります。そのときに、鳥にあわせて設置してあるカメラをのぞかせてくれて、「この鳥は、めずらしいんだよ。」

と教えてくれました。おなか赤い鳥で、枝にとまってキョロキョロしていました。ふだんは、鳴き声はたくさん聞けるけど、鳥のすがたはあまり見えないので近くに見えてうれしかったです。

沼には、ザリガニやサワガニがいます。ぼうにたこ糸を結んで、糸の先にするめをつけて、ザリガニをつる遊びは、けっこう楽しい遊びです。ザリガニがにげないように、ゆつくり水面上げてきて、そこからいつきにつり上げるのがスリル満点でたまりません。お父さんが子どものころは、住宅地や大学もなく、山の森ももつと大きかったそうです。アケビをとったり、山芋を掘ったりしたと言っていました。野猿峠の方には、十円玉がピカピカになる砂のとれるほら穴もあつたそうです。まだ、

あればぼくも行ってみたいですね。

自然たつぷりのこの山がいつまでもなくならないでここにあってほしいなと思います。



## 私の住んでる

### 緑の町

日野第四小学校 四年

高橋 咲野

私の家のそばには、浅川という川が流れていたり畑があつたり、自然がのこっています。虫や鳥も、たくさんいます。

私の家にも、花みずき、バラの木、金もくせい木があります。金もくせいの木は、お兄ちゃんがうまれたころは、小さかったのに、今は、二階のベランダにとどくくらい背

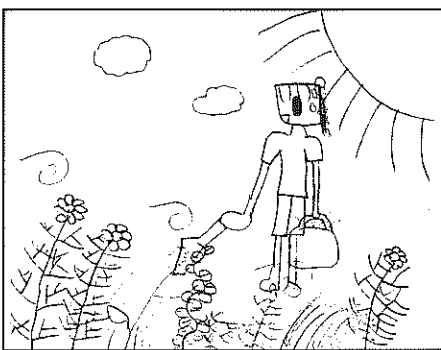
が、高くなりました。葉っぱも、もくもくしてすく大きいです。毎年、二学期になって朝学校に行く時、とってもいい金もくせいのにおいが少しづつしてきます。本当にやさしいかんじの、いいにおいで私は大好きです。そうしてもう少しすると、オレンジ色の小さなお花がいっぱい咲きます。かわいらしい形をしたお花です。何日かすると、げんかんを出たところに、オレンジ色のお花がいっぱい落ちてきます。きれいなお花を拾って集めたりします。

私の入っているつばさ子供会では、コスモスアベニューという所でコスモスを育てています。秋にはその道全部にコスモスが咲いてとてもきれいです。この前、お兄ちゃんとお母さんと私で、草ぬきをしました。コスモスの間に、ざつ草がいっぱい生えていてびっくりしました。私はざつ草を、どんどんぬいていきました。だけどがんばってぬいてもぬいても、まだざつ草はへりません。私は、ざつ草ってたねをまいていないのに、何でこんなにいっぱい生えてくるのか、ふしぎでした。

「たねが、風にとばされてくるんだよ」

とお兄ちゃんが教えてくれました。ざつ草って強いんだなーと私はびっくりしました。その日は、三人で大きなふろにいっぱい取りました。私は、ちよつとざつ草がかわいそうになりました。けれどキレイなコスモスを咲かせるためには、こういうこともするんだなーと思いました。

私は、生まれてからずっと住んでいる日野の町を、今よりもつと、緑や花や自然でいっぱいしていきたいです。そのためにも、ゴミをきちんと分別したり、リサイクルしたり物を大切にしたり草や花を育てていきたいです。これからもがんばっていききたいです。



一月には、入選作を文集として発行します。希望の方に差し上げますので、ぜひ、お読み下さい。



●今、私達のまわりで、まちをきれいにしようという取り組みが多方面で行なわれています。

ある小学校では、学校内だけでなく、周辺の公園や道路をみんなできれいにしようと活動しています。

その反面、自治会等で取り組んでいる地域での草取りや清掃の参加者は大半が大人で、それも、年配の方が多く、ほとんど、子供さんの姿が見られません。

小学校で、子供と保護者が一緒に活動することも素晴らしいと思いますが、地域の清掃の時も、ご家庭で、子供さんにも声を掛けて、おじいちゃん、おばあちゃんと一緒に、みんなで協力し合えたら、勉強では学べない大切なものを得られるかもしれません。(ある懇談会での発言より)

●街路樹のお話し

平成13年4月1日現在の東京都内の街路樹の総本数は、462,842本で、内訳は区部が291,045本、多摩地区が171,779本です。

この中で、街路樹の種類ベスト3を区部と多摩地区の道路別に表にしました。

国道や都道には、堂々とした大きな街路樹が、生活道路には花や実のなる親しみやすい街路樹が植えられています。

道路別	区 部	多 摩 地 区
国 道	①イチョウ	①イチョウ
	②プラタナス	②ケヤキ
	③マテバシイ	③トウカエデ
都 道	①プラタナス	①トウカエデ
	②イチョウ	②イチョウ
	③エンジュ類	③ハナミズキ
区(市)道	①サクラ類	①ハナミズキ
	②ハナミズキ	②イチョウ
	③イチョウ	③サクラ類

(東京都発行 街路樹マップより)

「緑の募金」結果のお知らせ

自治会、老人クラブ、各事業所等、多くの皆様の緑化に対する深いご理解とご協力により、今年の募金総額は二二六万六千四七九円になりました。  
心より、厚くお礼申し上げます。  
この募金は、東京緑化推進委員会へ納入し、森林整備事業や緑化の国際協力事業等に使用されるほか、当協会にも還元され、花壇の植付けなど、市内の緑化推進に役立てさせていただきます。

内 訳

- 自治会 一〇七万四千八二五円
- 老人クラブ 一二万六千五三五円
- 市立小・中学校 四万四千五六四円
- 私立幼稚園・保育園 四万七千二九九円
- 団体・事業所 八〇万四千二〇一円
- 一般・街頭募金 一四万二千六九七円
- 市役所機関 一二万六千三五八円



平成14年4月

皆様からの募金により、皆様の手で植樹していただいた30本のオオシマザクラは、順調に育ち、今年の4月には可憐な花を付けました。

今年度より、サクラ維持管理実行委員会が発足し、これからはサクラの管理について、活発な意見交換や様々な行事等が計画されることと思われます。

よろしく、ご協力ください。

サクラ維持管理事業会計決算報告

(平成13年4月1日より平成14年3月31日まで)

収入の部		支出の部	
科 目	決算額 (円)	科 目	決算額 (円)
寄 附 金 入 収	129,820	事 業 費	95,760
雑 収 入	96	管 理 費	16,949
繰 越 金 入 収	516,376	支 出 合 計	112,709
収入合計	646,292	次 期 繰 越	533,583

※(繰入金収入は、サクラ植樹募金会計からの繰越金516,141円に利息235円を加えた額です。)

編集のあとに

私は花  
あなたは、私を見て  
何を感じますか  
きれいな色彩ですか  
すてきな香りですか  
全体の姿ですか  
人の感性は：  
それぞれ違う  
みんなに好かれる  
私の仲間をもっともっと  
ふやしてね!!

